

第13回日本眼感染症研究会 (臨眼グループディスカッション)

日 時：1976年10月16日

場 所：福島県立文化センター

世話人：北野周作 日本大学医学部眼科学教室

10月16日

■ 一般口演

1. 眼感染症患者より分離した *Staphylococcus aureus* の薬剤感受性検査成績
(1975年度)
大石正夫、西塚憲次、本山まり子、小川 武 (新潟大)
2. 緑膿菌性角膜感染症に関する実験—抗生物質頻回点眼による治療実験—
大関尚志、田中直彦、田中一郎、木下信之 (横浜市大)
3. 緑膿菌のプロティナーゼ・エラスターゼ非産生株の角膜に対する病原性の検討
近藤千代、松村香代子 (徳島大)
4. Herpes simplex virus の photodynamic inactivation (第2報)
木下 茂、田野保雄、真鍋禮三 (大阪大)、原 二郎 (近畿中央病院)
佐藤孝三郎 (オノキ製薬研究所)、武部 啓 (大阪大放基)
5. Cyclooctidine による実験的角膜ヘルペスの治療
石津 衛、小林俊策 (山口大)
6. Adenine arabinoside 局所投与による抗ウイルス物質の前房内移行
小林俊策、国司昌熙、梶原功一 (山口大)
7. 実質型角膜ヘルペスの長期観察
内田幸男、亀山和子、金子行子 (女子医大)
8. 最近経験した *Serratia* 角膜感染症の4例について
鎌田龍二、日隈陸太郎、寺本和子、田浦輝美 (熊本大)
9. カンディダ角膜炎に対する Miconazole の効果
大野重昭、Masao Okumoto、Jacinto Dy-Liacco、Gilbert Smolin
(University of California)
10. ピマリシンが著効を示した角膜潰瘍の2症例について
山崎博哉、北川厚子 (京都府立医大)
11. 後天性風疹角膜炎とその治療について
原 二郎、藤本房子、石橋珠枝、瀬口聡子 (近畿中央病院)、
西村勝彦 (伊丹市)
12. *Salmonella typhi* が分離された眼瞼膿瘍の1例

- 大石正夫、西塚憲次、本山まり子、小川 武 (新潟大)
13. 新生児および乳児に発症した 3 例の眼窩蜂窩織炎について
谷藤泰寛、大塚忠弘、佐瀬義彦 (岩手医大)
14. リケッチアによる網膜神経炎
岡宗彰子 (群馬大)
15. SLE に合併した *Cryptococcal meningitis* の症例
井出俊一 (神戸大)
16. ブラジルの眼オコンセルカ症病変および精製抗原による即時型皮内反応の
診断への応用
Milton Massato Hida (ポトカト総合大学)、Jose Joào Ferraroni
(国立総合アマゾン研究所熱帯病理)、Heitor Vieira Dourado
(国立マナウス熱帯感染症総合病院)、佐藤久美子、鈴木 守
(群馬大寄生虫学教室)